資料 1-1

専門部会の進捗状況

令和8年 11 月 13 日

部会名	健康経営推進部会	
代表団体	公益社団法人　松山法人会	
代表者	部会長　渕上　悟	
R8年度 現在の進捗状況 （部会としての動き）	日 付	内 容
	4/9(木)	○専門家チーム打合せ(社労士、中小企業診断士)
	21(火)	事業実施計画、健康経営優良法人(中小企業部門)認定基準と申請スケジュールの確認、健康経営導入セミナーの計画、昨年度支援企業の申請内容の共有、損保会社(AIG)からの情報(支援ツールの提供)を共有
	5/1(金)	○「働きやすい職場づくり推進優良企業BANK」登録企業に「健康経営アウトリーチ支援」の案内
	9 月～	○健康経営アウトリーチ支援 ・2027年度「健康経営優良法人」認定を目指す企業を支援 支援企業:小売1(継・更)、ガス供給1(継・更)、建設1(継・更)、 卸売 1(継・更)、保険(自更確認) 保育 1(新・更) 技術サービス業 1(新・初)、医療 1(新・初)、建設 1(新・初) 支援内容:アンケート調査・ヒアリングによる課題抽出、推進計画の策定、制度づくり、認定基準をクリアするためのツールの共有 認定申請事件数 ： 8 社(更新含む)
	10/14 (水)	○健康経営導入セミナー　参加数 21 名 「女性のヘルスケア～プレコンセプションケアから更年期まで～」 つばきウイメンズクリニック　女性医療部門部長　鵜久森　夏世　氏
R8年度 今後の事業計画 （案の段階でも可）	日付(時期)	内容(概要)
	3 月末	下記の法人会主催実施済セミナーやイベント参加企業からも先進事例等の情報を収集し今後の支援に活用する。また、「働きやすい職場づくり推進優良企業BANK」の登録を促す。 ☆7/23(木)セミナー　テーマ:「健康経営のための予防医学の知識」 講師:松山赤十字病院　医師　村上　一雄　氏 ☆8/31(月)セミナー　テーマ:「健康診断書から企業の健康経営を考える」 講師:協会けんぽ愛媛支部 ☆9/9/(水)セミナー　テーマ:「従業員の健康への取組について」 講師:医師　清水　真次朗　氏、医師　東　浩司　氏 ☆10/1(木)～31(土)　企業対抗ワーキングラリー(歩数合計のチーム戦) ・「健康経営優良法人」認定
円卓会議への 共有事項	1. アウトリーチ支援　8社(新規:3社×4 回以内、更新5社×3回以内)申請 7 社以上 2. 健康経営導入セミナー　年1回開催　20 名以上／回 3. 「働きやすい職場づくり推進優良企業Bank」の登録企業数　10%増	

資料 1-2

専門部会の進捗状況

令和8年11 月13 日

部会名	女性活躍推進部会	
代表団体	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	
代表者	堀田　真奈	
R8年度 現在の進捗状況 （部会としての動き）	日 付	内 容
	開催準備	【事業の方向性の整理とプレ会議の準備】 ・若者・女性が働き続けたいと思える職場づくりに向け、女性活躍を経営課題として捉え、経営者同士が学び合い、実践する場の立ち上げを検討。
	7 月 16・17 日	・豊岡市のワークイノベーション推進会議の総会の視察と、豊岡市ジェンダーギャップ対策課へのヒアリング訪問。（経費は別事業から計上） 視察内容を参考に、松山での活動の方向性を整理。 ・川島高之氏の講演、地元企業の事例発表、参加者同士の意見交換を組み合わせたプレ会議を企画し、登壇者・参加企業等との調整を実施。
	9 月 15 日	【松山版ワークイノベーション推進会議 プレ会議の開催】 ・川島高之氏による講演を実施。多様な事情を持つ従業員の力を生かすマネジメントや、労働時間を減らしながら成果を高める職場づくりについて学んだ。 ・株式会社日本エイジェント、株式会社カネシロによる実践事例を共有。人材の強みを生かす配置や若手への権限委譲など、具体的な取組を紹介。 ・「松山の企業の当たり前を 1 つ変えられるとしたら」をテーマに意見交換を実施。他社の成功・失敗を学び合う場や、経営者同士の継続的なつながりを求める声があった。
	9 月下旬～10 月	【開催後の振り返りと参加企業へのヒアリング】 ・開催レポートを公開し、プレ会議での学びや意見を共有。 ・参加企業に対し、本活動の意義や今後の関わりについてヒアリングを実施中。次年度の活動内容・体制を検討するため、意見を把握している。
R8年度 今後の事業計画 （案の段階でも可）	日付（時期）	内容（概要）
	10 月～	・参加企業へのヒアリングを継続し、活動への期待や参加に向けた課題を整理する。
	令和 9 年 2 月 16 日	・川島高之氏を再度招聘し、次年度に向けた活動の方向性や運営体制について、参加企業と意見交換する予定。具体的な内容は今後調整する。
	2～3 月	・次年度の参加企業、運営体制、年間の活動内容を具体化する。女性活躍・ジェンダーギャップ解消を含む人的資本経営を、各社が実践するコミュニティの立ち上げにつなげる。
円卓会議への 共有事項	単発の勉強会にとどまらず、経営者自身が関与し、各社の実践と企業同士の学び合いを継続する仕組みを検討している。女性の育成・登用や働きがいの向上などを経営課題として捉え、企業とともに活動内容を具体化していく。	

専門部会の進捗状況

令和8年 11 月 13 日

部会名	経営力向上部会	
代表団体	愛媛県中小企業家同友会	
代表者	桑波田 健	
R8年度 現在の進捗状況 （部会としての動き）	日 付	内 容
	6 月8日	以下の内容について松山ローカル大学、松山市と打合せを行った。 ・案内チラシの内容 ・今後の進め方等
	7月27日	円卓会議
	8 月 18 日	チラシ完成、イベントの周知を開始
	9 月初旬	松山商工会議所報に案内チラシを同封・送付
	10 月 8 日	○イベントの実施（中小企業の「経営力」養成講座 第1講） 会場：二番町ホール 報告者：（株）世起 今村 暢秀 氏 参加者：22 名（同友会会員 12、会員外経営者 5、その他 5）
R8年度 今後の事業計画 （案の段階でも可）	日付（時期）	内容（概要）
	11 月 12 日	中小企業の「経営力」養成講座 第 2 講（予定）
	11 月 18 日	AI時代、松山の会社はもっと面白くなる（予定）
	12 月 10 日	中小企業の「経営力」養成講座 第 3 講（予定）
円卓会議への 共有事項	―	

【別紙資料】

① 案内チラシ

② 「経営力」養成講座 第1講の報告書

松山市中小企業振興円卓会議専門部会事業

AI時代、松山の会社はもっと面白くなる



GUEST
ソウルドアウト株式会社
代表取締役社長CEO兼CCO
北川 共史 氏

佐川印刷株式会社
常務取締役
佐川 央晃 氏

義農味噌株式会社
常務取締役
田中 大介 氏

ソウルドアウトCEO×松山の経営者たちが語る、AI・デジタル活用のリアル

2026 11.18 水曜日

18:30▸20:30 閉会後、交流時間あり

会場 松山三越E3ホール
愛媛県松山市一番町3丁目1-1松山三越6F

参加費 無料

AI・デジタル技術の進展により、地方の中小企業でも、その活用が経営の成果を大きく左右する時代となっています。また、県内大学では情報系学部の新設が進み、デジタル人材の活躍の場も広がりつつあります。

本イベントでは、**地方中小企業のマーケティング・デジタル活用支援**を手がける**ソウルドアウト株式会社の北川其史氏**を招き、松山市内の経営者とトークセッションを開催します。経営者には事業成長のヒントを、学生にはデジタルを生かした仕事や地域企業で挑戦する可能性を届けます。

Session 01 AI・デジタルで変わる、企業と仕事

Session 02 AI・デジタル活用、何から始める？

参加お申し込みは二次元コードで

■主催：愛媛県中小企業家同友会　松山市中小企業振興円卓会議専門部会事業　■企画運営：松山ローカル大学

■お問合せ：愛媛県中小企業家同友会 事務局　松山市三番町1丁目11-10 ISSEIビル 301号室
TEL: 089-948-9920　Mail: info@ehime.doyu.jp　Homepage: https://ehime.doyu.jp/

参加無料 対象：松山市内の中小企業経営者、それに準ずる方

松山市中小企業振興円卓会議専門部会事業

新たな時代に挑む 中小企業の「経営力」養成講座

会社を良くする基礎を固めよう！

物価や人件費の上昇、深刻化する人手不足など、中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化しています。
こうした変化に対応し、持続的に成長していくために必要な「経営力」を高める講座を開催します。

第1講 経営者の自己研鑽と事業意欲が企業発展の原動力

社員の成長は会社の成長

中小企業の経営発展は経営者によって左右されます。「社員が成長することで経営者である自分も成長した」と今村氏は語ります。

日時 2026 10.8（木） 18:30▸20:30

場所 二番町ホール
松山市二番町3-8-21

企業概要 ■創業・設立　1970年　■社員数　54名　■資本金　1000万円　■事業内容　和洋菓子の製造・販売。お餅・げんこつ飴　ほか　■所在地　伊予郡松前町北川原1240-1
■URL　https://www.seiki-net.co.jp/

参加お申し込みは二次元コードで



（株）世起 代表取締役
今村 暢秀 氏

第2講 小さな一流企業をめざして

経営指針の確立が企業発展の王道

会社の指針を明確にし社員と共有することで、社員は誇りを持って主体的に働くようになります。

日時 2026 11.12（木） 18:30▸20:30

場所 二番町ホール
松山市二番町3-8-21

企業概要 ■創業・設立　1971年　■社員数　26名　■資本金　2500万円　■事業内容　産業機器・機械工具・配管材販売　■所在地　四国中央市三島宮川1丁目10番19号
■URL　https://sato-sangyo.com/

参加お申し込みは二次元コードで



サトー産業（株） 代表取締役
佐藤 慎輔 氏

第3講 ブラック企業からの脱却

社員の採用と社員教育がなぜ大切か？

社員は経営者と共に会社を担うパートナーです。採用する力を高め、社員が育つ環境をつくることが良い会社づくりの重要な条件です。

日時 2026 12.10（木） 18:30▸20:30

場所 一番町ホール
松山市一番町2-4-8

企業概要 ■創業・設立　2013年　■社員数　30名　■資本金　1000万円　■とび・土工工事、災害復旧工事、仮設工事、プラントメンテナンス工事、造園工事　■所在地大洲市長浜甲581番1
■URL　https://nagahamakisetsu.com/

参加お申し込みは二次元コードで



（株）長浜機設 代表取締役社長
福岡 信一 氏

参加申し込み ※**二次元コードからお申し込みください**（愛媛県中小企業家同友会のグループウエア「e.doyu」を利用しています）。

お問い合わせ 愛媛県中小企業家同友会 事務局　松山市三番町1丁目11-10 ISSEIビル 301号室
TEL: 089-948-9920　Mail: info@ehime.doyu.jp　Homepage: https://ehime.doyu.jp/

経営力養成講座①（松山市中小企業振興円卓会議事業）

経営者の自己研鑽と事業意欲が企業発展の原動力
～社員の成長は会社の成長～

◆報告者：（株）世起 代表取締役 今村 暢秀 氏
◆日　時：10 月 8 日（木）18:30～20:30
◆会　場：二番町ホール
◆参加者：21 名

この講座は、同友会の主催ですが、松山市中小企業振興円卓会議事業として開催されました。同友会会員だけでなく、会員外から 10 名の参加がありました。

自己診断で「経営者として 50 点」と考える今村暢秀さん。「経営者の自己研鑽」というテーマの結論は、社員や家族や取引先、いろいろ教えてくれる先輩会員のおかげで今の自分があるということ。

わかりやすく、実践に裏打ちされた体験報告で、参加者のみなさんも納得し、明日から自分も頑張ろうと思えた講座でした。

【参加者の感想（抜粋）】

- 今の一番の悩みを考えられる講座で、明日から実践しようと思えるすごくいい勉強になりました。
- 正直経営、継続力、信用信頼
- 新規事業の創出にも共通する考え方があり非常に勉強になりました。
- 社員との向き合い方を考える未来への向き合い方、経営理念を通して目標を明確にする
- 「恩返しをしていないので 50 点」に感動！
- トップの方針は一本化しないと会社が前進しない。自己研鑽の継続が大切。社員の成長が会社の成長で経営者の自分も成長させてもらっています、ありがとうという考えが良いスパイラルを生むということ。